

平素より本校の教育にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。学校評価にたくさんの方からご回答をいただき、ありがとうございます。アンケートの結果とともに分析結果についてご報告します。

学校教育目標	「自分の良さを生かし、夢に向かって、挑戦し続ける子どもの育成」 ～ひとりひとりが力を合わせ 明るくたくましく伸びていく 新林の子ども～			
重点目標	◎自分の良いところを知り、自信をもって行動する。 ◎あきらめずに最後までやりきる。			

	質問項目	児童				保護者・学校運営協議会							
		児童	大人	児童	大人	児童	大人	児童	大人	児童	大人	児童	大人
確かな学力	① 学校の勉強はわかりますか	51	42			25	69			51	25	42	69
	② 自分の意見や考えを話すことができますか	47	34			25	62			47	25	34	62
	③ 人の意見や考えをしらみきくことができますか	57	32			28	58			57	28	32	58
	④ 進んで本を読むことができますか	57	28			27	31			57	27	28	31
	⑤ 毎日、忘れ物をせずに、学習の準備をすることができますか	41	43			24	46			41	24	43	46
	⑥ 毎日、家庭学習をすることができますか	52	34			28	52			52	28	34	52
	⑦ 授業や学校生活の中でがんばったことを先生はほめてくれますか	61	30			0				61		30	
豊かな心・健やかな体	⑧ 学校に楽し（か）いことができますか	64	27			65	30			64	65	27	30
	⑨ 学校では先生や友だちから大切にされていると思いますか	61	32			59	39			61	59	32	39
	⑩ 地域の人、先生たち、友だちに進んで気持ちのよいあいさつができますか	51	36			33	49			51	33	36	49
	⑪ 早起・早起をしたり、朝ごはんをきちんと食べたりしていますか	52	29			45	41			52	45	29	41
	⑫ 自分にはよいところがあると思いますか	53	33			86	14			53	86	33	14
	⑬ むずかしいことでもしつぱいをおそれないでうやうやしくしていますか	53	35			28	49			53	28	35	49
	⑭ 学校のきまりややくよく守るすることができますか	53	38			36	54			53	36	38	54
学校・家庭・地域との連携	⑮ 自分から進んでそうじや係活動（委員会活動）ができますか	47	43			25	48			47	25	43	48
	⑯ 学校のおたよりをお家の人に見せていますか	62	27			38	56			62	38	27	56
	⑰ わかれないことや困っていることを先生に相談することができますか	50	31			46	48			50	46	31	48
	⑱ お家の人に学校のできごとを話していますか	51	32			55	38			51	55	32	38
	⑲ おうちの人やちいさな人からほめられることがありますか	54	26			54	38			54	54	26	38
	⑳ ちいさな人との交流やゲストティーチャーとの交流、PTAぶらりを楽しみにしていますか	60	32			27	53			60	27	32	53
そう思う・ 大体そう思う・ あまり・ 思わない・ 空白わからない													
そう思う・ 大体そう思う・ あまり・ 思わない・ 空白わからない													
※四捨五入のため、合計が100%にならない項目があります。													

「確かな学力」（アンケート番号①～⑦）

① 基礎的・基本的な知識・技能の定着  
アンケート①の「学校の勉強はわかるか」で93%の児童が「わかる・だいたいわかる」と答えています。夏のアンケートと比べると同じで、変わらず高い水準を保っています。知識を増やしていく部分ではタブレットで学習を進めていくと一人一人に合ったペースで学習ができます。自分に合った学習ができるように指導していきたいと思います。アンケート④「進んで本を読むか」の項目は前年同時期と変わらずでした。低学年を中心に読書の時間に読み聞かせをたくさんしたり、図書室に入った新しい本を紹介したりと図書館司書を中心に本に親しみやすくなる活動をしています。また、PTA主催で選書会も実施しており、子ども達自身が新しい本を選ぶ活動もしています。子ども達が本に親しめる環境を充実させていきたいと思います。

② 話す・聞く力の向上  
アンケート②の話すことは「できる・だいたいできる」が前年同時期と同じ81%でした。「できる」だけを見ると6ポイント上がっています。小さな挑戦を毎日し、少しずつ自信につながっていった結果だと思います。アンケート③の聞くことは、高い水準を維持し、大きく変わっていません。自信をもって話せる子が増えているので、よい意見を逃さず聞けるように今以上に指導していきたいと思います。

③ 家庭学習の習慣化  
アンケート⑥の「家庭学習をすることができますか」の項目では、前期と比べると児童はほぼ変わらず、保護者は7ポイント上がっています。子どもの意識が向上し、きちんと結果につながったことを実感してもらえたのかなと思います。

「豊かな心・健やかな体」（アンケート番号⑧～⑮）

① 自己肯定感の育成  
アンケート⑫の「自分にはよいところがあると思うか」の項目は、「そう思う・大体そう思う」と答えた児童は前年同時期と同じ86%でした。今まで行ってきた取組（自分や友達）が一定の効果を上げています。まだまだ気づけていないよいところがあると思います。気づけていない部分を教職員から伝えていくことで更に自分に自信がもてるようになってほしいと思います。

② 自己効力感の育成  
アンケート⑬の「難しいことでも失敗を恐れないで挑戦しているか」の項目は、昨年同時期より3%ダウンの88%です。高水準であることには間違いのないのですが、新林小としてももう1つ上の段階にあるには、更なる挑戦する場の設定や周りの教職員や友達からの声掛けの活性化が必要だと思っています。とても難しいことですが、教職員も挑戦している姿を見せていきたいと思っています。

③ 楽しい学校  
アンケート⑭の「学校に楽しく通うことができますか」の項目は、前年同時期と同じ91%と、高水準を保っています。より安心・安全な場所になれるように、より一層努力していきたいと思っています。

④ 基本的生活習慣の確立  
アンケート⑮の「早起・早起き・朝ごはん」の項目を見ると、81%の児童が「できる・大体できている」と答えています。前年同時期と比べ、ややダウンしています。健康に育ってほしいという思いから、規則正しい生活の大切さや朝ごはんの大切さなど伝えていきます。

「学校・家庭・地域との連携」（アンケート番号⑯～⑳）

日頃から様々な取組に対し、地域やPTAの方々にご協力いただきありがとうございます。

① 家庭・地域と連携  
アンケート⑯の「お家の人や地域の人からほめられることはあるか」では、「そう思う・大体そう思う」が80%でした。前年同時期と比べると7%ダウンでした。アンケート⑦の「授業や学校生活の中で頑張ったことを先生はほめてくれますか」は前期から若干ダウンしています。ほめることを意識していただけていますが、うまく子どもに伝わっていないかなとも感じます。子どもがうれいしいほめ方や子どもに伝わりやすいほめ方をもっと考え実践し、保護者や地域の方にも広めていきたいと思っています。

② あいさつ  
アンケート⑰のあいさつについては、常に高水準で推移できています。登校時や下校時に見守り隊などの地域の方、保護者の方の優しい声掛けがたくさんあることで児童が安心してあいさつできると 생각합니다。引き続きよろしく願いいたします。

